

2004年11月18日

ユーシーカード株式会社

**三井物産がファーストユーザーに 経費精算業務の効率化を実現
社用費と私用費を区別して効率的精算処理が行える
経費精算システム「公私分離決済システム」開発**

ユーシーカード株式会社（以下、UCカード 本社：東京都港区 社長：上杉純雄）は、出張旅費・交際費などの社用費（公費）と私用費（私費）を1枚のコーポレートカードで支払いし、それぞれを区別した決済が可能となる「公私分離型コーポレートカード」と、同カードとの連携により企業の効率的な精算処理を支援する「公私分離決済システム」を開発いたしました。

ファーストユーザーとして、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区 社長：槍田松瑩氏）が本システムの採用を決定、今般、専用コーポレートカードと共に導入しました。

UCカードは、全ての費用を企業が決済する「企業決済型」、個人が決済する「個人決済型」の従来の2種類のコーポレートカードに加え、今般、公費と私費を別々に決済する「公私分離決済型コーポレートカード」及び「公私分離決済システム」を開発いたしました。

「公私分離決済システム」は、株式会社ジェイティビーの総合出張管理システム「ジェイズ・ナビ」と連携して使用いたします。導入企業の社員は、UCカードが毎日企業に提供するご自身のカード利用明細データを「ジェイズ・ナビ」上で公費と私費とに仕分けし、公費については企業の定める承認ルートを経て、毎月の締日までに公私の仕分け結果をUCカードに通知、その結果を元に、公費は導入企業に、私費は社員に各々直接請求を行います。

従来の企業決済型コーポレートカード導入企業では、混在しがちな私費利用との分別処理が煩雑で、場合により社員が複数のカードを保有したり明確な使い分けを徹底したりする必要がありましたが、本システムを利用すると1枚のカードで公私利用の明確な分別処理を効率的に行うことができます。また、従来の個人決済型コーポレートカードでは、公費について、社員が「カード会社への支払い手続き」と「社内での経費精算手続き」の両方を行う必要がありましたが、本システムを利用すると前者の手続きが不要となり、社員個人の口座入出金管理も楽になります。導入企業にとっては、社員との経費精算にかかる業務を本システムに合わせて見直すことで、関連業務の大幅な効率化を図ることが可能となります。

今般、「ジェイズ・ナビ」を導入し、「経費精算業務をさらに効率化したい」というニーズを持つ三井物産に本システム、専用コーポレートカードの採用を決定いただきました。UCカードは、同社内における経費精算業務の効率化促進に協力いたします。

UCカードは、今後、今般開発した「公私分離決済システム」「公私分離決済型コーポレートカード」を拡販し、企業における経費精算業務の効率化を支援していく計画です。

以 上

【公私分離決済システム利用フロー図】

